

1. 業務名

生物多様性を脅かす要因のリスク評価および対策に係る調査業務

2. 所属

(ユニット名) 生物・生態系環境研究センター

(室名) 生態リスク評価・対策研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

生物多様性保全業務の一環として、外来生物および農薬による生態リスク評価および生物多様性影響調査業務に携わる。

具体的には、以下 (1) ~ (5) の通り。

- (1) 外来生物および農薬による野生生物に対する影響に関する情報の収集および整理
- (2) 室内および半野外（ハウス内）レベルの生態影響調査
- (3) 外来生物および農薬の生物個体群・群集構造に対する影響調査
- (4) 昆虫類・ミジンコ類などの節足動物の同定および個体群調査
- (5) DNA 分析による外来生物・在来生物の個体群調査

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の (1) および (2) の要件を満たすこと。

- (1) 4年制大学卒業程度の理工農学分野の基礎的知識を有すること。
- (2) 以下 a ~ e のうち複数を満たすこと。
 - a. 水域・陸域の生物（プランクトン、魚類、昆虫類、両生爬虫類など）の生態に関する専門的知識を有し、これらの採集・飼育実験経験を有すること。
 - b. 昆虫類・ミジンコ類・ダニ類など微小節足動物から DNA 抽出を行う技術を有すること。
 - c. 定常 PCR、Nested-PCR、定量 PCR、シーケンス解析などの分子遺伝学実験技術を習得し、実務経験を有すること。
 - d. DDBJ への DNA 情報登録、遺伝子系統解析ソフトによる解析技術などの分子遺伝データの解析に関する知識と経験を有すること。
 - e. GIS 解析に関する知識と経験を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：平成 30 年 2 月下旬頃)

7. 提出書類

(1) 履歴書（写真添付、日中連絡がとれる連絡先を記載） 1部

(2) 職務経歴書 1部

（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。ただし、不採用の場合に応募書類の返却を希望する場合は、応募時に返信用封筒を同封して下さい。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「生物多様性に関する高度技能員応募書類」と記載すること。）

9. 応募締切

平成 30 年 2 月 9 日（金）必着

10. 待遇等

（職種）高度技能専門員

（雇用形態）フルタイム

（1日の勤務時間）7時間45分

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給（日給）： 11,410 円より （規程に基づき決定）

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

平成 30 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成 31 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成 35 年 3 月 31 日（最長更新限度）まで（採用日より前に国立環境研究所の契約職員として雇用されている実績がある場合は、労働契約法第 18 条の通算契約期間が 5 年の範囲内まで）の間に限り、年度単位での更新があり得る。

※労働契約法第 18 条の通算契約期間については、以下を参照して下さい。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 生物・生態系環境研究センター

(室名) 生態リスク評価・対策研究室

(氏名) 五箇 公一

(TEL) 029-850-2480

(E-mail) goka (半角で@nies.go.jp を付けてください。)

14. 公募番号

H30-高-073